

全建発第16～052号
平成16年5月28日

(機関管理者) 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴木 道雄



第34回実地研修会開催のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員9万余名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力や調整能力の向上が求められます。

本会ではこのような認識にたち、このたび第34回実地研修会について、明石海峡大橋・西瀬戸自動車道と四国幹線道路整備事業他を視察先とし、岡山県他で開催することとなりました。本実地研修は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本研修会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

敬 具



全建発第15～271号
平成15年12月19日

社団法人 全日本建設技術協会

研修委員長 北 橋 建 治

(国土交通省大臣官房技術調査課長)



平成16年度の講習会参加について（お願い）

本会の建設技術講習会及び実地研修会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加をいただいております。厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力や調整能力の向上が求められます。例えば、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」においても、国、特殊法人等及び地方公共団体は、「職員に対し、公共工事の入札及び契約が適正に行われるよう、関係法令及び施工技術に関する知識を習得させるための教育及び研修その他必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされており、「職員研修」の果たすべき役割は従来にも増して一層重要になっていると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成16年度の建設技術講習会・実地研修会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

以上の趣旨を御理解のうえ、職員研修の場として活用されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力等向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

地 方 協 会 長 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴 木 道 雄



第34回実地研修会（明石海峡大橋・西瀬戸自動車道と 四国幹線道路整備事業等）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。
本協会では、平成16年7月28日（水）～7月30日（金）岡山県（岡山市）他において、標記研修会を開催いたしますので、ご参加下さるようお願い申し上げます。
本研修会は、国土交通省の後援のもと実施しています。

記

会場及び日程：別紙日程表のとおり

研 修 料：25,000 円〔うち昼食代 2,400 円（2 日分）〕

募 集 人 数：200 名

参加人数を 200 名限定といたします。（施設等の関係により）申し込み方法は、以下のとおりです。

電話による予約申し込みを優先します。

電話で予約口数確認後、申込書の送付、現場研修料の送金をして下さい。

電話による申し込み数が 200 名になり次第締め切りと致します。

申 込 方 法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の（写）〕を添えて、期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。

申込金が同封されていない場合、銀行振込の（写）が添付されていない場合は受理できません。

研修会当日の追加申し込みは受付いたしません。

申込書送付先：〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル 7F

（社）全日本建設技術協会 事業課 TEL 03(3585)4546 FAX 03(3586)6640

振込銀行口座：東京三菱銀行赤坂見附支店 普通預金口座 No. 0311142

口座名義：社団法人 全日本建設技術協会

お振込の際は、振込名義の初めに、開催回数の「No. 34」をつけ加えて下さい。

申 込 締 切 日：平成 16 年 7 月 2 日（金）必着（締切日以降に到着したものは受理できない場合がありますので締切日直前となる場合は、必ず事前にご連絡下さい。）

取り消し・返金について

申込の取り消しについては、下記のように処理いたします。なお、返金は講習会終了後に、所属協会指定口座へ振り込みます。

【返金方法】

	平成 16 年 7 月 16 日（金）までの取り消し	研修料の全額を返金
	平成 16 年 7 月 23 日（金）までの取り消し	研修料の半額を返金
	上記 を過ぎてからの取り消し	返金できません

資料及び研修料の領収証は当日受付にてお渡しします。なお、事故防止のため、自家用車での参加は一切お断りします。

講習会・研修会の予定情報（日程テーマ）については、全建ホームページもご覧下さい。

<http://www.zenken.com/>

第 34 回実地研修会（明石海峡大橋・西瀬戸自動車道と 四国幹線道路整備事業等）日程

会場 …… 岡山商工会議所 1 階大会議室（101・102 会議室）
〒700-8556 岡山市厚生町 3-1-15 TEL 086-232-2255

【説明会】 1 日目 平成 16 年 7 月 28 日（水）

13:00 あいさつ	岡山県建設技術協会会長	藤 桂 三 郎
13:10 明石海峡大橋の架橋技術	本州四国連絡橋公団第一管理局保全部 部 長	森 邦 久
14:00 西瀬戸自動車道（瀬戸内しまなみ海峡）の 概要	本州四国連絡橋公団第三管理局保全部 部 長	岡 野 哲
14:10 四国地方の高速道路整備事業と技術開発	日本道路公団四国支社高松技術事務所 所 長	安 藤 幹 也
15:00 16:00		

2 日目 7 月 29 日（木）

岡山駅東口市営駅南駐車場〔8:20〕出発 → 瀬戸大橋架橋記念館（下車見学）

瀬戸中央自動車道
→ 児島 IC → 瀬戸大橋（与島 PA ユータン） → 山陽自動車道 倉敷 JCT → 福山西 IC → 西瀬戸自動車道 西瀬戸尾道 IC

→ 生口島北 IC → 昼食（広島県瀬戸田町） → 西瀬戸自動車道 生口島南 IC → 大三島 IC

平成 10 年度全建賞
→ 多々羅大橋（多々羅しまなみ公園）（下車説明） → 西瀬戸自動車道 大三島 IC

→ 来島海峡大橋（来島海峡 SA） → 今治 IC → 今治小松自動車道 今治湯ノ浦 IC → 松山自動車道 いよ小松 IC

→ 石鎚山 SA → 高松自動車道 川之江 JCT → 善通寺 IC → 琴平町内〔17:50〕着宿舎泊

3 日目 7 月 30 日（金）

琴平町内宿舎〔8:30〕 → 高松自動車道 善通寺 IC → 高松中央 IC → 平成 13 年度全建賞 サンポート高松整備事業（下車説明）

高松自動車道 神戸淡路鳴門自動車道
→ 高松中央 IC → 鳴門 IC → 大鳴門橋 → 淡路島南 IC → 昼食（兵庫県南淡町） → 北淡 IC

第 3 回 21 世紀の「人と建設技術」賞 神戸淡路鳴門自動車道 平成 9 年度全建賞
→ 野島断層保存館（下車見学） → 淡路 IC → 明石海峡大橋 → 垂水 JCT

→ 橋の科学館・兵庫県立舞子公園（下車見学） → 舞子海上プロムナード（下車見学）

→ JR 三ノ宮駅着後解散〔17:00〕 → JR 新神戸駅着後解散〔17:15〕

第34回実地研修会（明石海峡大橋・西瀬戸自動車道と

四国幹線道路整備事業等）の現場研修コースについて

- 1 瀬戸大橋架橋記念館 岡山県倉敷市児島味野
この記念館は、昭和63年（1988）4月に開通した瀬戸大橋の完成を記念して 倉敷市が建設した世界で初めての「橋の博物館」です。建物の外観は、日本古来の「太鼓橋」（大阪の住吉大社の太鼓橋を2.5倍の大きさ）の形をした大変ユニークなもので、建物自体が一つの展示物ともなっています。建物の屋根の上には歩いて登ることができ、児島の町が一望され、また瀬戸内海を遠望することもできます。館内の展示コーナーでは古今東西の著名な橋を模型やパネル、映像などで展示しています。
- 2 瀬戸大橋（道路と鉄道を渡す上下二層の長大橋梁群）
このルートの橋梁は、日本で最初に国立公園に指定された瀬戸内海の優美な多島海の真ん中を通る、道路と鉄道の併用したタイプです。本州四国連絡橋3ルートの先陣をきり、昭和63年4月10日に開通しました。ルートは道路37.3km、鉄道32.4kmで、海峡部9.4kmに架かる6橋（下津井瀬戸大橋、櫃石島橋、岩黒島橋、与島橋、北備讃瀬戸大橋、南備讃瀬戸大橋）を総称して瀬戸大橋と呼ばれています。吊橋、斜張橋、トラス橋など、世界最大級の橋梁群です。
- 3 多々羅大橋（多々羅しまなみ公園） 愛媛県越智郡上浦町大字井口
多々羅大橋（橋梁形式：3径間連続鋼箱桁斜張橋）は、中央支間長890mで世界最長の斜張橋です。当初は吊橋で計画されていましたが、斜張橋の技術の進歩を背景に、自然環境の保全や経済性などを考えて変更されました。塔頂の高さは海面より226mあり、このルートの中で最も高くなっています。
- 4 来島海峡大橋
来島海峡大橋は、大島と今治の間の幅約4kmの来島海峡に架かる世界初の3連吊橋です。橋上からは、瀬戸内海国立公園の景勝地として有名な来島海峡の眺めが楽しめます。桁断面は、扁平六角形断面の箱桁を採用しているため、スレンダーで優美なものとなっています。来島海峡第三大橋は、西瀬戸自動車道の中で最も長い橋で、地形及び道路線形制約から両側径間はハンガーロープで桁を吊っていません。また、今治側橋台はトンネルアンカレイジを採用し、地形改変が少なくなるように配慮されています。
- 5 サポート高松整備事業 香川県高松市浜ノ町地先
21世紀を迎え、香川県・高松市が、四国及び環瀬戸内交流圏の中で主要な役割を果たし、さらに発展していくため、国際化、情報化に対応した新しい都市拠点の創造、四国の玄関にふさわしい海陸交通のターミナル機能の強化、美しい瀬戸内海や高松城址の景観を生かしたウォーターフロントの整備など、海と市街地が近接しているという全国的にも貴重な立地特性を活かしながら、新しいまちづくりを推進している事業です。
- 6 野島断層保存館 兵庫県津名郡北淡町小倉
平成7年（1995年）1月17日午前5時46分に発生したマグニチュード7.2の兵庫県南部地震は、六甲山地・淡路島と大阪湾を分ける六甲－淡路断層系に属する活断層の一部が再活動したものです。この地震で淡路島北西部の海岸沿いにあらわれた延長10kmに及ぶ断層が野島断層です。小倉地区では、断層崖や断層による生垣や畑のあぜ道の食い違いなど様々な断層変位地形が現れました。野島断層保存館は、この断層を、長さ140mにわたりかまぼこ型の建物で覆い保存している。
- 7 明石海峡大橋
明石海峡大橋（橋梁形式：3径間2ヒンジ補剛桁吊橋）は、神戸市垂水区舞子と淡路島の津名郡淡路町松帆の間に位置する全長3.911mの吊橋です。吊橋の規模を示す中央支間長（塔と塔の距離）は、世界一の1.991mを誇り、さらに主塔の高さは海面上約300mとなり、東京タワー（333m）とほぼ同じ高さになります。潮流が激しく、水深が深い明石海峡に、橋梁技術の粋が集められ、建設されました。
- 8 橋の科学館 兵庫県神戸市垂水区東舞子町
1998年、明石海峡大橋開通と同時にオープンした橋のデータが満載の博物館です。館内には、風洞試験に使われていた全長40mの明石海峡大橋の模型や、夜のイルミネーションに使われている実物のライトなどが展示されている。また、200インチの大型スクリーンでは、明石海峡大橋の建設記録などが上映されている。
- 9 舞子海上プロムナード 兵庫県神戸市垂水区東舞子町
明石海峡大橋の舞子側の地上から約150mの海上にある橋桁内部に設置された展望施設です。この施設からは、橋桁内部に設置された保全設備が視察できる他、ガラス張りの床からは海峡の激しい潮流や頻繁に行きかう船舶を見ることができます。

This map illustrates the extensive Seto Bridge Cluster, a network of bridges spanning the Seto Inland Sea. The central focus is the Seto Expressway (瀬戸中央自動車道) and its various routes, including the Akashi Kaikyo Bridge (明石海峡大橋) and the Great Seto Bridge (瀬戸大橋). The map also shows other significant bridges like the Toyouke Bridge (豊田大橋) and the Itoya Bridge (伊豆大橋). Key locations include Kobe (神戸), Osaka (大阪), and various islands in the Seto Inland Sea. The map includes a compass rose and numerous labels for bridges, roads, and landmarks.

第34回実地研修会（明石海峡大橋・西瀬戸自動車道と四国幹線道路整備事業）宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊予約を希望される方には下表のホテルを斡旋いたします。

宿泊予約申込 希望者は、次の事項を確認のうえ予約お申し込み下さい。

宿泊予約金 宿泊予約金（1人1泊4,000円）については下記旅行会社に貴協会名にて直接送金願います。：お振込の際は、振込名義の前に「34回」と付加して下さい。
（申込書は全建事務局宛に送付下さい）
西鉄旅行㈱ 東京営業本部 ☎03(3272)2411 FAX03(3272)3169
銀行口座 東京三菱銀行八重洲通支店 普通預金口座№1015114
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-5-14（都民興業日本橋ビル6F）

宿泊予約の取消・変更

申込後の宿泊予約の取り消し、変更については上記旅行会社の「全建担当デスク」まで直接ご連絡下さい。

「返金方法」

7月16日(金)までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
7月23日(金)までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

斡旋する宿舎名、宿泊料

- 岡山市内 平成16年7月27日(火)【説明会前日】、28日(水)【説明会当日】
（洋室シングル、1泊朝食付き・サービス料・消費税を含む）

宿舎名	TEL・所在地	部屋タイプ	斡旋人数	全建宿泊代金
三井ガーデンホテル岡山	TEL：086-235-1131 岡山市駅元町1-7	シングル	100名	¥8,600
後楽ホテル	TEL：086-221-7111 岡山市平和町5-1		60名	¥7,900
岡山キャッスルホテル	TEL：086-234-5678 岡山市幸町7-1		30名	¥6,800
宿泊斡旋人数合計			190名	

朝食なしをご希望の方には、岡山市内のすべての斡旋宿舎において対応いたします。

・上記ホテルを先着順で斡旋します。ホテルの指定はできません。

- 香川県琴平町 平成16年7月29日(木)
（和室相部屋、1泊2食付き・サービス料・消費税・入湯税を含む）

宿舎名	TEL・所在地	部屋タイプ	斡旋人数	全建宿泊代金
琴平グランドホテル桜の抄	TEL：0877-75-3218 仲多度郡琴平町977-1	和室 相部屋	100名	¥11,550
琴平花壇	TEL：0877-75-3232 仲多度郡琴平町1241-5		90名	¥11,550
宿泊斡旋人数合計			190名	

・部屋タイプは、4～5人の相部屋となり他の協会の方と同部屋となる場合もありますのでご了承ください。

・非喫煙者の方同士の部屋を今回に限り設定しますので、希望される方は申込欄（7/29）に●印を記入して下さい。

この場合も同様に4～5人の相部屋となります。

申込の記入及び決定のご通知等

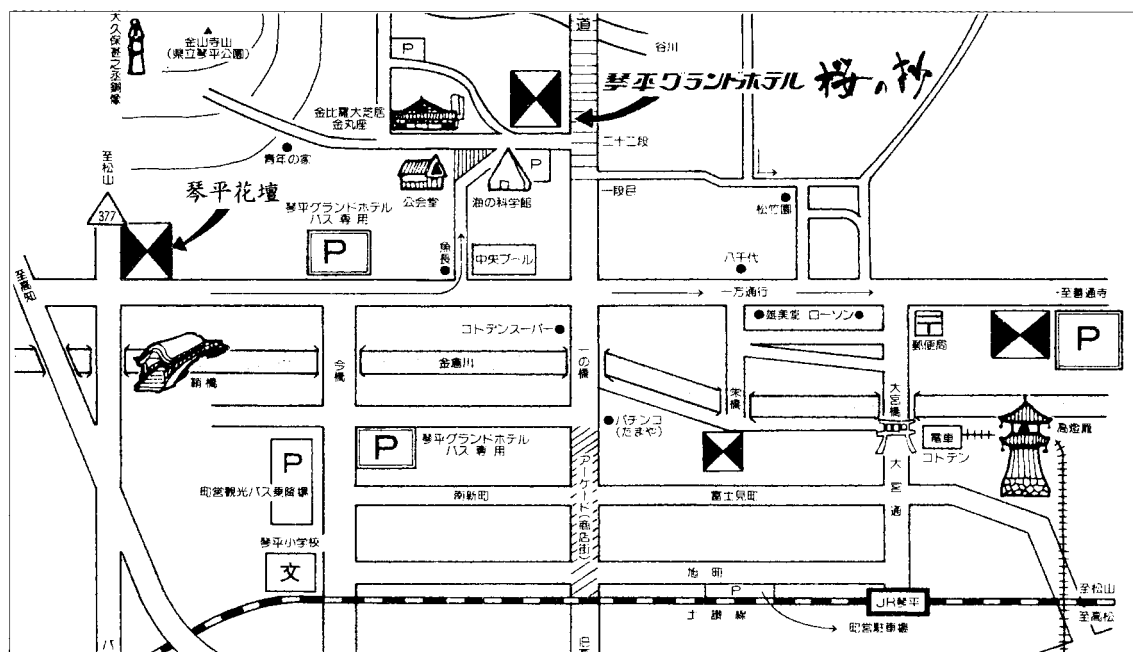
- ・宿泊希望者は、別紙申込書の宿泊予約欄に7/27、7/28岡山市内は○印を、7/29琴平町は○または●印を記入し、全建事務局宛に送付願います。
- ・お申込後、宿舎が決定次第、宿泊料、宿舎及び所在地等協会宛にご通知いたします。
- ・7月30日(金)朝の出発場所は上記の宿舎駐車場からとなりますので、なるべく上記宿舎にご宿泊ください。

会場・宿舎・出発場所のご案内

○会場・宿舎・出発場所（7月29日 8:20）〔岡山市内〕のご案内



○宿舎・出発場所（7月30日 8:30）〔琴平町内〕のご案内



社団法人 全日本建設技術協会 殿

第34回実地研修会（明石海峡大橋・西瀬戸自動車道と四国幹線道路整備事業等）申込書

参 加 者 女性の場合は番号を○で囲んで下さい			勤 務 先 (課名まで記入のこと)	研 修	宿泊予約		
(フ リ ガ ナ) 氏 名		年 齢			○を記入		○又は●
					(岡山)		(琴平)
					7/27	7/28	7/29
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
研修料 名 × 25,000 = 円					宿泊予約金 泊 × 4,000円		
					計 円		

7月29日の琴平は禁煙部屋を希望する場合、印を記入して下さい

↑
全建事務局に振込

↑
西鉄旅行に振込

〔注〕 申込金を銀行送金される場合は、銀行振込の（写）を申込用紙に必ず添付して下さい。
 申込は〆切日の7月2日(金)までに必着、厳守のこと。
 資料及び領収書は当日受付にてお渡しいたします。
 幹旋する宿舎は岡山市内のホテル（シングル）を1泊朝食付で、琴平町のホテル(相部屋)を1泊2食付で
 幹旋いたします。琴平のホテルは和室、相部屋となりますので禁煙部屋を希望される場合は●印を記入して
 下さい。（詳しくは別紙宿泊予約申込案内をご覧ください）
 申込の際は研修・宿泊希望欄に○印を記入して下さい。
 当実地研修会は、行程の都合上、全員の昼食の用意をしますので、不要の申し出はできません。